

2018年8月3日

各位

三井住友信託銀行株式会社

インフラファンド投資法人の設立について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:橋本 勝、以下「三井住友信託銀行」)は、株式会社東京証券取引所におけるインフラファンド市場(以下、「同市場」)での上場に向けた投資法人を、伊藤忠エネクス株式会社、株式会社マーキュリアインベストメント及び Maiora Asset Management Pte. Ltd.(以下、「共同スポンサー」)と共同で設立いたしましたので、ここにお知らせいたします。

2015年4月に同市場が開設されたことに伴い、電力事業、金融や投資運用等において多くの実績を有する共同スポンサー4社がパートナーシップを組み、共同出資により資産運用会社となる「エネクス・アセットマネジメント株式会社」(以下、「EAM」)を運営し、インフラファンドの上場に向けた準備を行ってきました。この度、EAMを設立企画人として、同市場への上場に向け、2018年8月3日付で「エネクス・インフラ投資法人」(以下、「本投資法人」)を設立し、共同スポンサーによる出資を行い、三井住友信託銀行は、本投資法人に22.5%を出資しました。

三井住友信託銀行は、本投資法人に対して金融・信託財管機能を活用したサポートを提供するとともに、投資家の皆さまへの新たな運用商品の提供及び民間による国内再生可能エネルギー関連のインフラ事業の発展に対する金融面での貢献を図ってまいります。

<資産運用会社の概要>

(1) 商号	エネクス・アセットマネジメント株式会社
(2) 代表者	山本 隆行
(3) 本店所在地	東京都港区芝一丁目5番9号
(4) 事業の内容	投資運用業
(5) 免許番号	金融商品取引業 関東財務局長(金商)第2760号
(6) 株主	伊藤忠エネクス株式会社 50.1% 株式会社マーキュリアインベストメント 22.5% 三井住友信託銀行株式会社 22.5% Maiora Asset Management Pte. Ltd. 4.9%

<投資法人の概要>

(1) 商号	エネクス・インフラ投資法人
(2) 代表者	山本 隆行
(3) 本店所在地	東京都港区芝一丁目5番9号
(4) 設立日	2018年8月3日
(5) 出資金	1億円

以上